

日本マスタース陸上競技選手権 2025 福岡（博多の森） 競技注意事項

1. 本大会は、2025 年度日本陸上競技連盟競技規則、日本マスタース陸上競技連合競技規則・競技運営細則および本大会規定によって実施します。

2. 参加受付について

参加選手は、下記の時間帯に、競技場正面玄関に設ける選手受付場所で「参加受付証」を提示し、デイリープログラム、アスリートビブス、ID カード等を受け取ってください。

競技会前日 10月3日（金） 13:00～16:00

競技会当日 10月4日（土） 8:00～16:00

競技会当日 10月5日（日） 8:00～14:00

※ 三段跳に出場する選手は、受付で踏切位置をお知らせください。

3. 招集について

	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	競技開始 40 分前	競技開始 20 分前
フィールド競技（各種目）	競技開始 50 分前	競技開始 30 分前
フィールド競技（棒高跳）	競技開始 70 分前	競技開始 50 分前

（1）招集所は、本競技場正面玄関横に設けます。

（2）リレーのオーダー用紙は招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出してください。

（3）招集の手順

① 競技者は、出場種目の招集開始時刻に招集所で点呼を受けて待機し、アスリートビブス・競技用靴・衣類持ち物等の商標の点検を受け、点呼を受ける。携帯電話などの電子機器を持ち込んでいないか確認を受けてください。

また招集所へは、当該種目競技者以外の立ち入りを禁止します。

② 代理人による点呼は認めません。ただし、2種目以上を同時に兼ねて出場する競技者は、事前に「2種目同時出場届」を招集所に提出してください。

③ 招集完了時刻までに所定の手続きをせず、また点呼を受けない競技者は、当該種目を棄権したものとみなします。

④ 点呼を終了した競技者は、指定された場所で待機し、競技者係員の誘導に従って、スタート地点またはピットに移動してください。

4. 競技者の入場と使用について

（1）選手の競技場内への入退場口は、100m後方の第4ゲートと、100mゴール先の第1ゲートの2箇所のみとします。

（2）大会本部、競技役員控室およびその付近には、大会関係役員以外は立ち入りを禁止します。

（3）更衣室の利用は短時間とし、更衣室に荷物を置いたままにしないでください。

（4）スパイクはオールウェザー用のピンを使用してください。長さは9mm以下とし、走高跳・やり投は12mm以下とします。

- (5) ウォーミングアップは、大会開始時間 30 分前までは競技場内を使用可としますが、それ以降は、補助競技場を使用してください。(練習会場図参照)"
- (6) セパレートレーンを使用する種目では、競技者安全のため、フィニッシュライン通過後も、自分のレーンを走ってください。
- (7) リレー競走で使用するマーカーは、各出場チームで準備してください。また、使用したマーカーは、レース後に各チームで必ず取り除いてください。

5. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは、競技者受付にて、一人につき、2 枚交付します。
- (2) 競技者は、公布されたアスリートビブスを胸と背にそのままの状態につけ、安全ピンで四隅を止めてください。
- (3) トラック競技に出場する競技者は、配布された「腰ナンバーカード」を右腰やや後方に貼り付けてください。

6. レーン順・試技順

トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載の番号順とします。

7. 事故防止

- (1) 大会期間中すべての競技者は、競技役員（セイフティジャッジ及び他の競技役員）から、「競技への出場また競技の続行が危険」と判定された場合は、その時点で競技出場及び競技継続はできません。
- (2) 競技者は、セイフティジャッジ及び競技役員の指示に従ってください。
- (3) 判定に従わず、競技に出場または続行した場合の記録・順位は認められません。

8. 競技について

- (1) 競技者の出場する競技種目の変更・追加は一切認めません。
- (2) 年齢に不正があった場合は、失格となります。
- (3) 競技用靴について、トラック競技で使用できる靴底の厚さは、800m未満の種目は 20mm、800m以上の種目は 25mm、また、競歩のみ 40mmまでとします。
- (4) フィールド種目において、使用できる靴底の厚さは 20mmまでとします。
- (5) 競技者は、携帯電話・スマートフォン・音楽プレイヤー・カメラなどの機器を競技場内に持ち込むことはできません。
- (6) トラック競技について
 - ① 同クラスが複数組の場合、すべてタイムレースとします。
 - ② 1/1000 秒まで同タイム場合は、生年月日の早いものを上位とします。
 - ③ リレーについては、チームの代表は、リレーオーダー用紙に必要事項を記入し、招集時刻の 1 時間前までに招集所に提出してください。リレー登録者以外の競技者を走者とする場合、変更は本大会参加者より 2 名以内とします。なお、高齢者が低年齢層のクラスの走者として出場することができます。ただし、個人種目にエントリーしていない競技者が出場することはできません。
また、カテゴリーの変更もできません。

(7) フィールド競技

- ① 試技順は、全競技についてプログラム記載の番号順とします。競技中、他の種目に出場する者は、審判主任に申し出てください。その場合、トラック競技を優先し、フィールド競技については本人の希望によります。
- ② 各クラスのトップ8（同記録の者が複数ある場合は全て）を決めるまでは3回試技とします。トップ8による4回以降の試技数は1回とします。その際、試技順は変更しません。
- ③ ハードル競技及び障害物競技の種目使用基準、投てき用具の重量基準、走高跳及び棒高跳のバーの上げ方基準、跳躍競技の踏切基準は、別紙を参照してください。

9. 表彰について

競技終了後、3位までに入賞した選手した選手は、100mゴール横の出入り口付近で表彰を行います。

10. 提出書類

- | | |
|------------------|------------------------------|
| (1) 欠場届 | 招集所（競技者係）に提出 |
| (2) 2種目同時出場届 | 招集所（競技者係）に第1種目の招集開始時刻までに提出 |
| (3) リレーオーダー用紙 | T I Cに当該組の招集完了時刻までの1時間前までに提出 |
| (4) 棒高跳アップライト申告書 | 招集所（競技者係）に招集開始時刻までに提出 |

11. その他

- (1) 競技会中に発生した負傷及び疾病について、応急処置は行いますが、主催者は以後の責任は負いません。
- (2) 主催者は、競技者と審判員対象の傷害保険に加入しますが、補償はこの保険の範囲内となります。
- (3) 届けられた遺失物については、競技者案内所（TIC）で保管します。保管期間は、10月4日、5日の競技会中に届けられたものは10月5日競技終了まで、11月3日の競技中に届けられたものは11月3日の競技終了までとします。

[個人情報の取り扱いについて]

本大会で定める個人情報に関する規定（氏名・年齢・記録等の公開など）を了承し、出場するものとします。また、撮影に関する規定に従って、競技を運営します。